
目次

【1】 --- 教員コラム 17 弾 第 5 回「本の虫」感染制御・検査医学 / 貫井陽子

【2】 --- 読書週間企画その 1「読後のつぶやき～ブックレビュー」募集

【3】 --- 読書週間企画その 2 しおりコンテスト

【4】 --- 読書週間企画その 3 電動モビリティ(LUUP)クーポンプレゼント

【5】 --- 読書週間企画その 4「秋の夜長に読みたい本リクエスト」募集
[同時募集中] 令和 5 年度学生用図書のおすすめ

【6】 --- 令和 5 年度第 2 回企画展示<医学 きょうは何の日?>展

【7】 --- 広小路キャンパスにテーブル・ベンチが設置されました

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 教員コラム 17 弾 第 5 回「本の虫」感染制御・検査医学 / 貫井陽子

私が本好きになったのは小学 3 年生の時でした。それまで親がそろえてくれた児童書には目もくれなかったのですが、当時担任だった先生が「帰りの会」で 2 時間ほどありがたいお話を毎日してくれる方で、その時間をどう有効活用しようか考えた結果、学校の図書館から司書の先生のおすすめの本を毎日借りて、帰りの会で読むのが日課になりました。担任に読書がばれそうになった時には、真面目な顔をして窓の外を眺めながら、お気に入りの「ズッコケ 3 人組」や「長くつ下のピッピ」の主人公になりきって、頭の中で新しいエピソードを作ることに没頭していた記憶があります。

そして時は流れ、中学校に入学すると仲の良い友人たちから色々とお気に入りの作家を紹介してもらいました。初めて村上春樹の「ノルウェイの森」に出会ったときの衝撃は今でも忘れられません。それまでの自分の世界観がひっくり返るような経験でした。また中学校

の現代国語の先生が大のミステリー好きで、いつも放課後になるとおすすめの本を紹介してくれるのです。私はその中でもアガサ・クリスティや島田荘司という作家にはまり、すべてのシリーズを読破しました。それだけでは飽き足らず、文化祭の演劇でアガサ・クリスティの短編を上映し、素人ながら無謀にも脚本に挑戦しました。イギリスの設定を日本にどう置き換えるかなど苦難の連続でしたが、クラスメートたちの素晴らしい演技力に助けられ、カーテンコールで観客の皆様から拍手を頂いた光景は今でも目に焼き付いています。「わたし」という人間がつくられていく過程で本からの影響はとても大きいものでした。

私が読書において、大切にしている習慣は周りの方から薦めて頂いた本は必ず読んでみるということです。自分で本を選ぶとどうしても自分の好きなジャンルに偏りがちになってしまうのですが、今まで全く読んだことがない作家と出会うことは読書において毎回新しい扉を開いてくれます。もし皆様のおすすめの作家さんがいらっしゃったらぜひ教えてください。最近はコロナなどで忙しく、読書に割く時間がとれないのが悩みです。いつの日かコロナが落ち着いたら、私のあこがれのランプの宿・青荷温泉（青森の秘湯で、携帯はつながりません・・・）に大量の本を持ち込んで、読書三昧したいと思っています。最近は趣味と実益を兼ねて、感染症の歴史関連の本を読み漁っています。日本の穢れを忌避する文化が日本における感染症拡大を防止しているのではないかという説もあり、とても興味深いです。人類と感染症の闘いの歴史を振り返ることは、今後の新興・再興感染症対策にも有益な示唆を与えてくれます。また、「本の虫」はどうやら遺伝するようです。中学生の息子も小学校までは本嫌いで、国語の成績も・・・でしたが、中学に入ると本を読み漁るようになりました。今、息子からは松岡圭祐さんを薦められており、本は反抗期の息子との重要なコミュニケーションツールにもなっています。これからも本からしか得られない「栄養分」をしっかり摂取して、業務に活かしていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

過去の教員コラムは、[こちら](#)です。

【2】 --- 読書週間企画その1「読後のつぶやき～ブックレビュー」募集

.....

「広小路キャンパス活性化プロジェクト」の一環として、広報機能の充実を掲げており、2023 秋の読書週間を活かして、学内外へ広くPRをするために、4つの企画を開催します。

=====

読書週間企画その1「読後のつぶやき～ブックレビュー」

学内・学外の皆様のおススメ本を紹介する企画です。人生の転機に役立った本、何度読んでも感銘を受ける本、後輩に薦めたい教科書、ご自身の著書などお薦めの本、雑誌を教えて

ください。

応募いただいた皆様には、抽選で50名に院内東急ホテルレストラン「風花」で利用できるギフトカードをプレゼントします。

[募集] 本の紹介文 (150文字程度)

[応募方法] [Google フォーム](#)

[応募特典] ①抽選で50名にギフトカード(1000円分)を進呈

②図書館 HP に掲載

[募集期間] 2023/10/27(金)~11/9(木)

[チラシ] [こちら](#)

詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

[3] --- 読書週間企画その2 しおりコンテスト

.....

2023 秋の読書週間の標語は「私のペースでしおりは進む」。読書に欠かせないしおりをデザインし、その出来栄を競う「しおりコンテスト」を学内外の皆様から募集します。応募作品は館内で展示し、優秀作品3作品を決定します。

[募集] オリジナル(未発表)の「しおり」のデザイン (一人何点でも応募は可能)

- ・大きさ 5.2cm×14.8cm。
- ・応募用紙 [PDF](#) [Word](#) をダウンロードするか、ご自身で作成をお願いします。
- ・画材 色鉛筆、絵具、サインペン等自由です。

[応募方法] 必要事項①氏名、②住所、③電話番号、④メールアドレスを記入の上、作品と共にメールまたは郵送で応募してください。

- ・応募作品は返却しません。
- ・応募作品の著作権・所有権は本学附属図書館に帰属します。

[応募特典] 優秀作品には商品を用意しています。

- ・金賞 (1点) 図書カード3万円分進呈
- ・銀賞 (1点) 図書カード2万円分進呈
- ・銅賞 (1点) 図書カード1万円分進呈

[募集期間] 2023/10/27(金)~11/9(木)

詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

【4】 --- 読書週間企画その3 電動モビリティ(LUUP)クーポンプレゼント

秋の読書週間期間中、附属図書館で図書、雑誌、DVDを借りた方に、LUUP 電動キックボードまたは電動自転車の乗車が30分間無料になるクーポンをプレゼントします。
※クーポンコードは、京都府立医大学生、教職員のみ利用可能です。

[クーポン] 乗車料金 30分間無料

- ・回数制限 1回/1人
- ・対象 学内者(教職員・学生)
- ・有効期限 2024/3/31

[配布期間] 2023/10/27(金)~11/9(木)

[チラシ] [こちら](#)

電動モビリティについて、詳しくは[図書館メール News497号](#)(2023/8/3発行)をご覧ください。

【5】 --- 読書週間企画その4「秋の夜長に読みたい本リクエスト」募集

[同時募集中] 令和5年度学生用図書の推薦

学生・教職員の皆様に、附属図書館または下鴨館で所蔵してほしい図書を募集します。図書館資料充実のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

[冊数制限] 1人3冊まで

[応募方法] [応募フォーム](#)

または、[応募用紙](#)に必要事項を記入の上、図書館カウンターへ提出

[募集期間] 2023/10/27(金)~11/9(木)

詳しくは、[こちら](#)をご覧ください。

各教室からの学生向け推薦図書を別途募集中です。詳しくは図書館ホームページの「[令和5年度学生用図書の推薦について](#)」をご覧ください。

◆提出期限：2023/11/6(月)

◆回答・連絡先 図書担当：libseiri@koto.kpu-m.ac.jp

※令和4年度購入図書一覧は、[受入図書リスト R4](#) で学内限定公開しています。

【6】 --- 令和5年度第2回企画展示<医学 きょうは何の日？>展

.....

■期間：2023/10/23(月)～11/13(月)

■場所：附属図書館1階 特設展示コーナー

■展示資料一覧：[こちら](#)

■チラシ：[こちら](#)

10/27は文字・活字文化の日。明日から2週間にわたり、秋の読書週間が始まります。同様に、医療に関係する記念日があるのはご存じでしょうか？

令和5年度第2回企画展示は「医学 きょうは何の日？」をテーマに、記念日になっている医学の関連書を取り揃えました。7/10 生理学の日には作家で医師の海堂尊と人気イラストレーター、ヨシタケシンスケのコラボレーション本も。

勉強の合間の息抜きに、是非足をお運び下さい。

【7】 --- 広小路キャンパスにテーブル・ベンチが設置されました

.....

広小路キャンパスに憩いと学習のスペースが生まれました！広小路の広場と看護学学舎地下のテラスに、16組のテーブルと椅子、4つのベンチが設置されています。秋空の下、お弁当を開ける姿や授業に備えてパソコンを開く姿がチラホラと。にぎわいあるキャンパスに向けて、皆さんお気軽にご利用ください！

「広小路キャンパス活性化プロジェクト」事業

[Book Review]

.....

大塚製薬工場 『大塚薬報』(1951～2023 継続中)

タイトルだけ見ると薬に関する専門雑誌かと思ってしまうですが内容は多岐にわたります。日本各地の遺産や名所・文化案内の特集に始まり、全国の病院・クリニック等の取組紹介、医療にゆかりのある人物の世界紀行、大塚国際美術館展示の美術品解説(名画・時空の旅)、医療従事者が投稿したかわいらしいペットとの写真、京都医史跡散歩、日本史上に登場する武将のライバル史、薬に関する世界各地の歴史・文化、芸術活動を行う医療従事者の紹介、雑誌発行社の地元である徳島県のお薦め観光地や食べ物紹介等々。

薬に関するあらゆる情報を含めつつ、芸術や歴史に触れ各地を観光しているような気分にもなれます。休憩時間などリラックスしたい時にお薦めの雑誌です。(K.S.)(地下固定書架)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

.....

図書館メール News 第 503 号 2023.10.26 発行 (隔週木曜日発行)

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>